

発達障がいに早く気づいて、 早く支援してあげるための臨床的講座

2016 講座

発達障がい児の多くは乳児期から観察できます

1. 発達障がい児の兆候は乳児期から現れます。保育士と目を合わさない、お尻を床につけて移動する等に早く気づいて支援の必要があります。
2. 発達障がい児の生活上のつまずきは、ADL（日常生活動作）が獲得されていないことです。（例えば、トイレで排尿便を拒否する、決まった味覚のものしか食べない、服、靴下、靴を身につけるのを嫌がる子どもへのADL（日常生活動作）獲得の仕方を学びます。）
3. 環境に強い反応をする子どもが年々増えています。（例えば、光や音に過敏、匂いに強いこだわり、感覚的な癖、行動様式、表現方法への対応を学びます。）
4. 「様子を見ましょう」と言う言葉のみで何の手立てのないままに小学校に上がります。



全4回 土曜講座 14:00～17:00（コーヒー休憩を含む） 定員：25名 費用：1回7000円

※全4回お申込みの場合25000円

第1回（2016/2/6）0歳から～

ハイハイをしない、お尻を床につけて移動する、手を出さない子どもへの対応

第2回（2016/3/5）2歳から～

保育者と目を合わさない、保育者の動きを追わない子どもへの対応

第3回（2016/4/16）3歳から～

光、音、におい等の環境過敏な子どもへの対応

第4回（2016/5/14）4歳から～

座る、耳を傾ける等の注意力が弱い子どもへの対応

講師：辻井 正（つじい ただし）臨床経験者

・関西学院大学文学部大学院修了 ・ドイツ障害者の町「ベテル」にて、てんかん性発作のある少年の家（カペルナウム）看護助手として勤務。勤務の傍らに看護コース（夜間部）にて行動療法の訓練を受ける。（1年6ヶ月）その後、ドイツケルン大学 V o j t a（ボイタ）法訓練コースを修了。・帰国後、大阪大手前肢体不自由児施設にて病棟勤務指導員として（4年間）・知的障害児通施設「生野子どもの家」園長代理として勤務（5年間）・これまでの経験を生かして、当時多くの保護者が求めている乳幼児障害児のための、日本で初めての「おもちゃライブラリー」を大阪に開設する。（7年間）・現在 アサヒビビ―相談（朝日新聞社厚生文化事業団）カウンセラー（12年間）・NPO法人国際臨床保育研究所所長



講座シラバス (内容)



場所：NPO法人国際臨床保育研究所

日程	講座内容
第1回 2016/2/6	0歳児～ ずりばいのまま、或いはお尻を床につけて移動し、ハイハイをしないで歩行し始める乳児を見かけます。原始反射(びっくり反射・吸引反射等)の未熟さが残存している乳児です。これらの運動が十分に成熟しないままに子どもが成長したならば、小学校に行って見る、読む、聞く等の機能に問題が出る場合があります。(原始反射については詳しく講義します。)
第2回 2016/3/5	2歳児～臨床的な追視行動の重要性 2歳児の発達で注目されるのは子どもの視線です。最近の自閉症スペクトラム症の研究から、自閉症児の多くは乳児期に保育者の口元や目を見る、人やものの動きを目で追いかける動きが不十分だと分かってきました。(発達予防の重要性を臨床的に講義します。)
第3回 2016/4/16	3歳～遊びの検査法と巧緻動作の未熟さと感覚過敏の子ども 指先の巧みな動きはヒトの進化の過程で発達したもので、指先機能と脳の発達は密接に関連しています。特に親指と人差し指のピンセット摘みが重要な要です。4歳児で電車の音に敏感だったり、時計の指針をひたすら見つめる等の環境に独特な反応をする子どもがいます。(環境に強く反応する子どもへの対応を講義します。)
第4回 2016/5/14	4歳～小学校に行くまでの遊びの検査法と関わり方でつまずく子ども 「並ぶのも、ゲームをするのも、お部屋に入るのも何かをするときに、一番先にやらないと納得できないようです。彼なりに努力して一番になるように頑張っている。保育園では毎日、いろんな行動を一緒にします。必ずしも一番になれるとは限っていません。そのような時は大声で叫びます。」5歳児の中には、他者関係がうまくいかない生きづらさを抱えた子どもが目立ちます。(他者との関係が見えなくて、自我だけが特化する子どもの対応を話します。)

お申し込みは 06-6773-3008 へ FAX をお願いいたします

ふりがな
受講者名： _____

ご連絡先：〒 _____

TEL: _____ 携帯: _____

ご希望の講座に○をおつけください： ①2/6 ②3/5 ③4/16 ④5/14



▽お申し込みいただきました方には後日、アクセスマップをお送りいたします。
▽お支払いは研究所にてその都度お願いいたします。

☆ホームページからもお申込みいただけます。左のQRコード読み取り後、講座案内へおすすみください



NPO法人 国際臨床保育研究所
Kid's International Clinical Childcare Center

〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8-4-11 KIMURAビル5階
電話：06-6773-3348 FAX：06-6773-3008
e-mail：info@kiccc.jp HP：www.kiccc.jp